

つるぎむかしがたり

# 逆迎え (さかむかえ)



賑やかなお囃子や歓声が聞こえそうなこの写真は、「逆迎え(さかむかえ)」と呼ばれる婚礼行事です。婿方が榜示名の境まで嫁の行列を迎えに出、三味線太鼓で音頭をとり、隣人親戚などが行列の周囲を踊りながら迎えるというもの。もとは神仏詣りなどで、遠方へ旅した者が帰ってくるのを村境まで出迎えて行う共同飲食のことをさし、そこから転化したようです。

写真は昭和38年のもの。左奥に花嫁さんが、手前にはお揃いの手ぬぐいを身につけ、楽器を演奏する人やユーモラスに踊る人たちが見えます。三味線を持つ女性は親戚の方でしょうか。寿の字を染め抜いた着物がお祝いムードを盛り上げています。

現在では、逆迎えはすっかり見られなくなりましたが、今でも徳島県下では、結婚披露宴などおめでたい席では阿波踊りが踊られることが多く、宴に2花を添えています。



ほんとに すぐそこに空があるんでよ

## 空のちかく

空にぐんとちかいかい

つるぎのこのへんのことを

のんびりぼちぼちゆるゆると

つるぎむかしがたり

「逆迎え(さかむかえ)」……………2

つるぎのちひろさんの遠足

「於安御前(つるぎ町半田)……………3

へタツピドライバー紀行

「雪に覆われた剣山周辺へ」……………5

少年の日ノスタルジアショートストーリー

「紫におう 津志嶽と」……………7

ほのぼのスローライフのすすめ

「天然酵母でパン作り」……………9

むかしばなし

「半田お安御前縁起の一説」……………10

2012 春

